

2017.9.27 wed 16:30-19:10

「日米の橋渡し研究拠点間の連携」 公開シンポジウム

‘Fostering International Collaboration between Clinical and
Translational Research Institutes in Japan and the US’

オープンイノベーションの急速な浸透に見られるように、未だ治療満足度の低い難病や希少疾患等の治療技術開発において、アカデミアの貢献がますます期待されている。

一方、アカデミア発のシーズを育成し、出口戦略の支援を行う組織として、米国ではNIHのCTSAプログラム、日本ではAMEDの橋渡し研究拠点のプログラムにより、「橋渡し研究拠点」の整備が進んでいる。また、アカデミア発のシーズ開発に対しては、PMDA等規制当局の支援も得られるようになっている。

医薬品や医療機器等の開発では、多くの資源と時間をかけて実用化を目指す関係上、初めからグローバル展開を見据えた出口戦略が重要である。また、アカデミア発のシーズの場合は、企業への早期の技術移転により研究開発を加速させることも重要である。

グローバル展開を図る上では、各国・各地域での疾病構造、医療供給体制、規制要件、保険償還、得られる研究資金等の違いを認識し、各国・各地域に適した方法で開発するノウハウが必要である。橋渡し研究拠点が、各国・各地域の拠点として連携し、開発早期からのグローバル展開を支援することができれば、より多くのオープンイノベーションの機会と早期の臨床開発が期待できる。

本シンポジウムでは、日米の橋渡し研究拠点の活動の現状をお話いただき、オープンイノベーションや臨床開発を国際的に連携して進める上での課題と、拠点や規制当局の連携について議論したい。

主催：University of California, San Diego・筑波大学つくば臨床医学研究開発機構（T-CReDO）・LINK-J

司会

和賀 三和子 UC サンディエゴ 国際アウトリーチディレクター

Miwako Waga, Director of International Outreach, Office of Research Affairs

荒川 義弘 筑波大学つくば臨床医学研究開発機構機構長・附属病院病院長補佐・医学医療系教授

Dr. Yoshihiro Arakawa, Professor, University of Tsukuba Faculty of Medicine; Director, Tsukuba Clinical Research and Development Organization (T-CReDO)

講演者

荒川 義弘 Translational Research in Tsukuba and Seamless Support by T-CReDO.

筑波大学つくば臨床医学研究開発機構機構長・附属病院病院長補佐・医学医療系教授

Dr. Yoshihiro Arakawa, Professor, University of Tsukuba Faculty of Medicine; Director, Tsukuba Clinical Research and Development Organization (T-CReDO)

南学 正臣 Translational Research at the University of Tokyo Hospital and Future Perspectives of Clinical Studies

東京大学医学部附属病院副院長・研究支援部長・腎臓内分泌内科教授

Dr. Masaomi Nangaku, Professor, Division of Nephrology and Endocrinology, The University of Tokyo Graduate School of Medicine; Vice President and Head of Research Support Division, The University of Tokyo Hospital

Michael G. Ziegler, MD Translational Research in UCSD and Strategic Alliance (tentative)

Professor of Medicine, Division of Nephrology-Hypertension; Altman Clinical and Translational Research Institute (ACTRI), Executive Committee Member and Research Navigator, University of California San Diego

柴辻 正喜 Regulatory Support by PMDA in Translational Research

PMDA 先駆け審査業務調整役・イノベーション実用化支援業務調整役

Dr. Masayoshi Shibatsuji, Coordination Officer for Review of Breakthrough Products & Coordination Officer for the Practical Application of Innovation Advancement, Pharmaceuticals and Medical Device Agency (PMDA)

2017.9.27 wed 16:30-19:10

「日米の橋渡し研究拠点間の連携」 公開シンポジウム

'Fostering International Collaboration between Clinical and
Translational Research Institutes in Japan and the US'

【プログラム】

- 16:00 ~ 開場（受付開始）
- 16:30 ~ 開会挨拶（10分）
- 16:40 ~ プレゼンテーション（各25分）※17:55より20分休憩あり
荒川先生、南学先生、Prof. Ziegler、柴辻先生
- 18:40 ~ パネルディスカッション（25分）
荒川先生、南学先生、Prof. Ziegler、柴辻先生
- 19:05 ~ 閉会挨拶（5分）

【申し込み先】 ※事前申込み制

<http://ptix.co/2tASyik>



【会費】

無料

【アクセス】

日本橋ライフサイエンスビルディング 2階 201 会議室

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 2-3-11
（東京メトロ銀座線・半蔵門線「三越前」A6出口より徒歩3分、JR総武線「新日本橋」駅
5出口より徒歩2分）※ご来場には公共交通機関をご利用ください。

【問い合わせ先】

LINK-J（担当：清本・小野瀬）

TEL: 03-3241-4911

E-mail: contact@link-j.org

